

【令和元年度 第1号】

R1. 5. 27発行

全日制 開陽だより



全開!

鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099) 263-3710 / FAX (099) 260-8233



平成31年度前期入学式



4月9日火曜日、来賓、保護者が多数ご臨席なされる中、平成最後となる前期の入学式が挙行されました。入学年次102名、中間年次14名、卒業年次7名、合計123名の新入生を代表して前野翔太くんが入学の抱負を述べました。

☆☆☆

4月10日水曜日、生徒会の主催で対面式が行われました。生徒会長の中崎健太くんの歓迎の言葉のあと、石川 桃さんが挨拶の言葉を述べました。その後、生徒会執行部による演劇を利用した個性豊かな学校紹介が行われ、新入生、在校生ともに和やかな雰囲気の中での対面式となりました。

☆☆☆

4月18日木曜日、新入生歓迎会が行われ、実演を交えた部活動紹介や各種委員会の案内がなされました。今年は、南九州総体の説明もなされました。体験入部を経て、それぞれが思い思いの部活動や委員会活動の参加していくこととなります。

夢・活動について

平成30年4月、「高等学校における通級による指導」が開始されるにあたり、県内初の取組が本校全日制課程で始まりました。その取組を「夢・活動」といいます。特別支援教育の重要性が叫ばれる中、平成29年度から準備に取りかかりました。黒板の「夢・実現」のステッカーは、板書の文字の大きさに配慮する取組の一例です。

特別支援教育とは、学習面や生活面において困難がある場合に、全ての授業において資質・能力の育成を目指すとともに、生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導・支援を目指して行われるものです。「夢・活動」はそのような学校全体の教育活動の一部であり、教科と同じ学習活動（授業）です。しかし、教科書があるわけではありません。一人一人の教育的ニーズに応えることができるように学習内容はそれぞれ違います。例えば、「誰かと話をするときに緊張してうまく気持ちを伝えることが難しい→上手にコミュニケーションをとりたい」「自信を持つことができず常に消極的だ→自分の良い面に気づこう」など活動内容は様々です（写真は特技を生かす活動で制作した折り紙作品）。



まだまだ始まったばかりでみなさんのニーズに全て応えることはできませんが、自分自身や周りの人たちの良さを互いに認め合い、理解しながら、共に成長することを目指した活動です。「夢・実現」につなげる新たな取組だと理解してください。

「令」の意味

5月1日「令和元年」となりました。元号の出典、漢字の意味については、各種メディアで報じられています。

昨年10月に本校を訪問された阿辻哲次氏(日本漢字能力検定協会漢字文化研究所所長)は、「凡そ令の善と訓ずるは靈の仮借なり」との段玉裁先生の説を根拠に、日本経済新聞に連載中の「遊遊漢字学」で、次のように紹介しています。「『靈』の旧字体である『靈』は24画もあって、書くのがはなはだ面倒だ。それで早い時代から『靈』と同じ発音で、ずっと簡単に書ける『令』があて字として使われた。こうして『令』に『よい・すばらしい』という意味が備わり、やがて『令嬢』とか『令息』といういい方ができた。」(4月7日)

🌸🌸🌸🌸 生徒会より 🌸🌸🌸🌸

開陽祭 6月22日(土)

9:00~14:30 ステージ・展示・バザー

ぜひお越しください!